

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 元年 6月 25日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住 所 大分県竹田市久住町栢木1621-12

氏 名 株式会社 くじゅう高原牧場

代表取締役 工藤 厚憲

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 097-477-2940

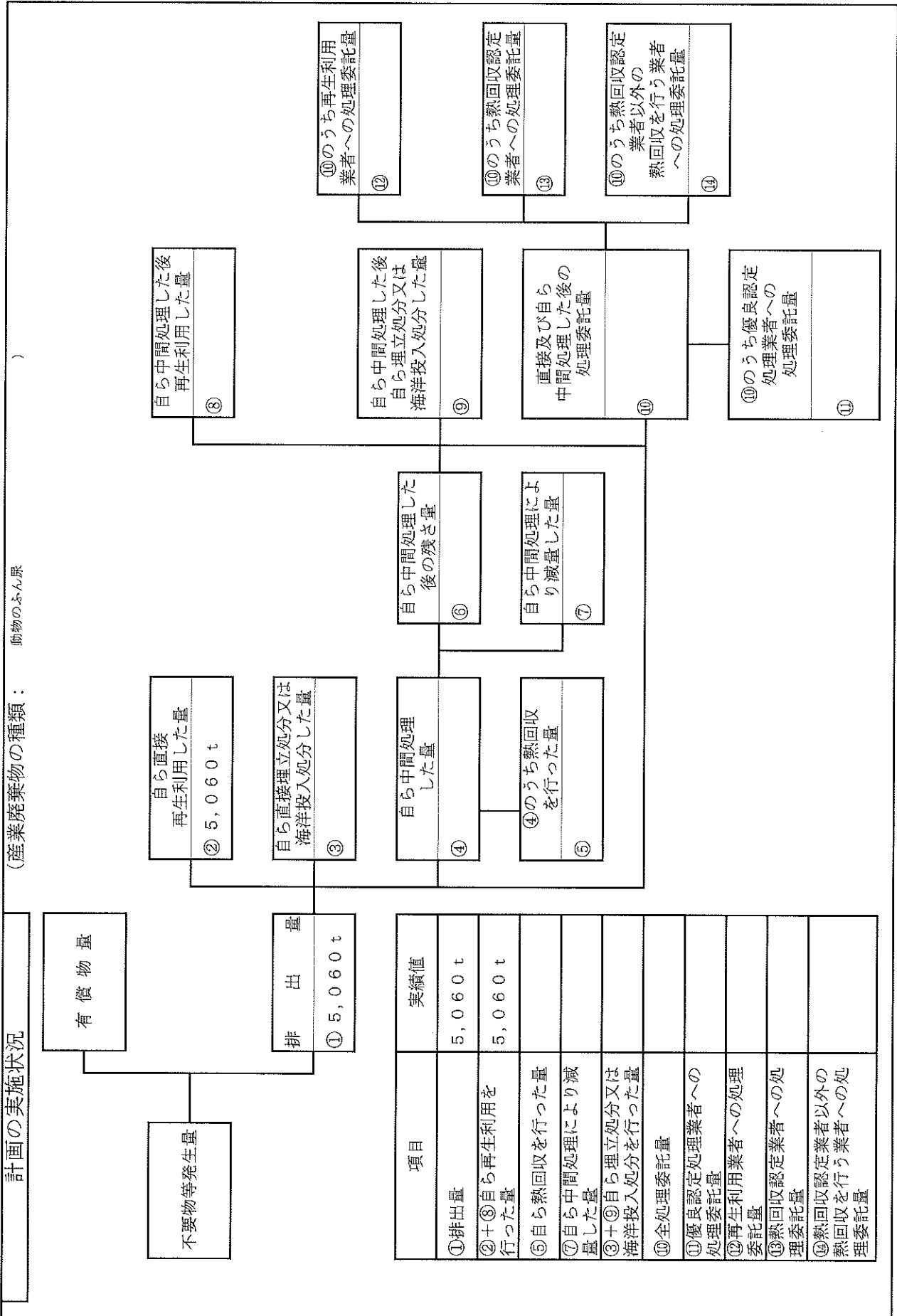
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成27年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	㈱くじゅう高原牧場
事業場の所在地	竹田市久住町栢木1621-12
事業の種類	01 農業
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

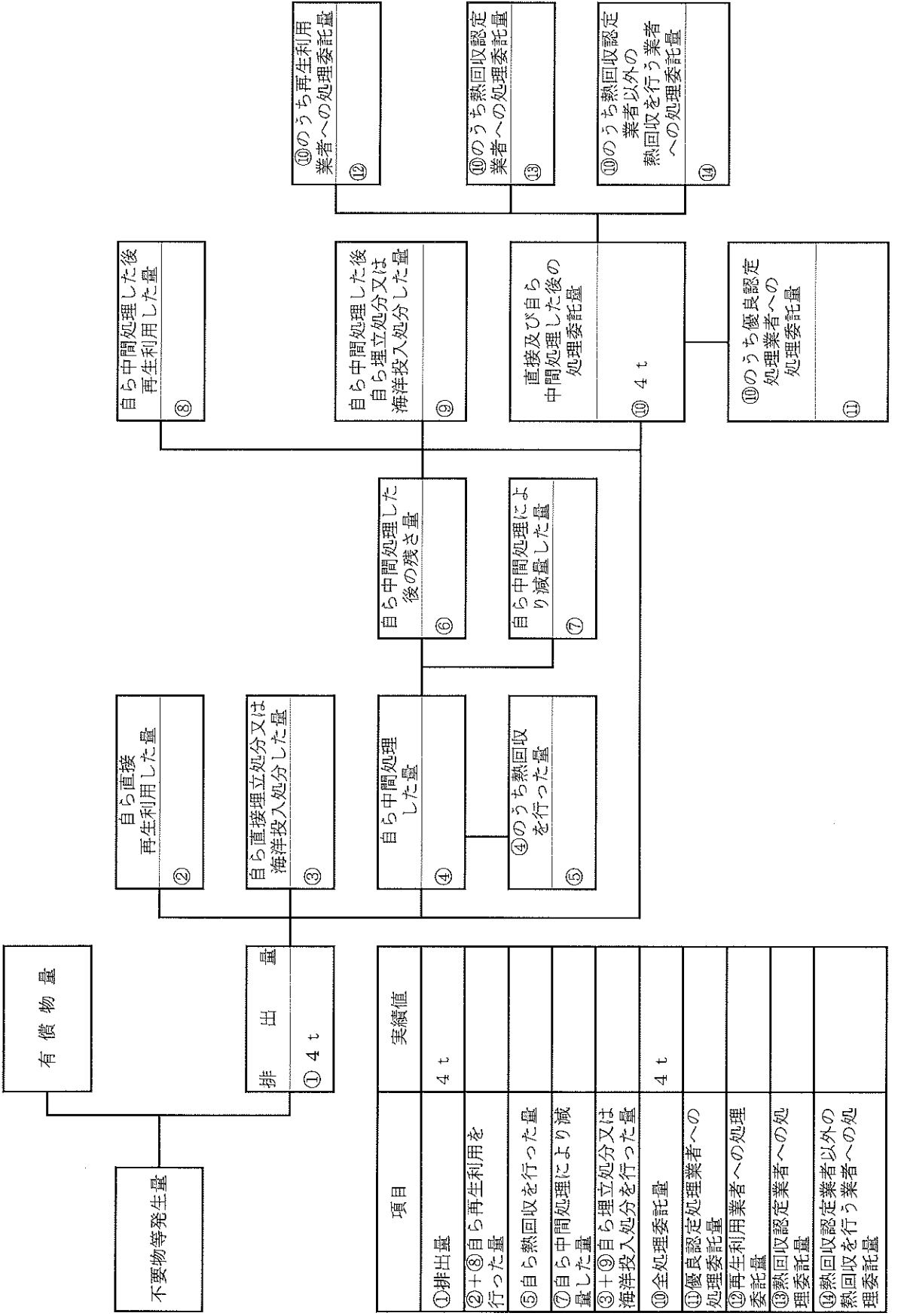
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	死体 目標値 ふん尿		項目	死体 目標値ふん尿	
排出量	3t	4,000t	全処理委託量	3t	0t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		4,000t	優良認定処理業者への処理委託量		0t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		0t	再生利用業者への処理委託量		0t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		0t	認定熱回収業者への処理委託量		0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0t

※事務処理欄



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 動物の死体)



項目	実績値
①排出量	4 t
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	4 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 元年 6月 25日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住 所 大分県竹田市久住町栢木1621-12

氏 名 株式会社 くじゅう高原牧場

代表取締役 工藤 厚憲

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 097-477-2940

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	㈱くじゅう高原牧場
事業場の所在地	竹田市久住町栢木1621-12
計画期間	平成31年4月1日～令和 元年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	肉牛600頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 ①自ら堆肥化 動物の死体 ①処理業者へ委託処理

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (廃棄物統括責任者及び実務)

廃棄物処理業務全般
委託契約の締結事務
産業廃棄物管理表の交付・管理
行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (平成30年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	5,060 t	4 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	4,000 t	3 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	5,060 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	4,000 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	0 t	4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	4 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 動物の死体は認定処理業者へ委託処理している		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	0 t	3 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	3 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 該当なし			
※事務処理欄			